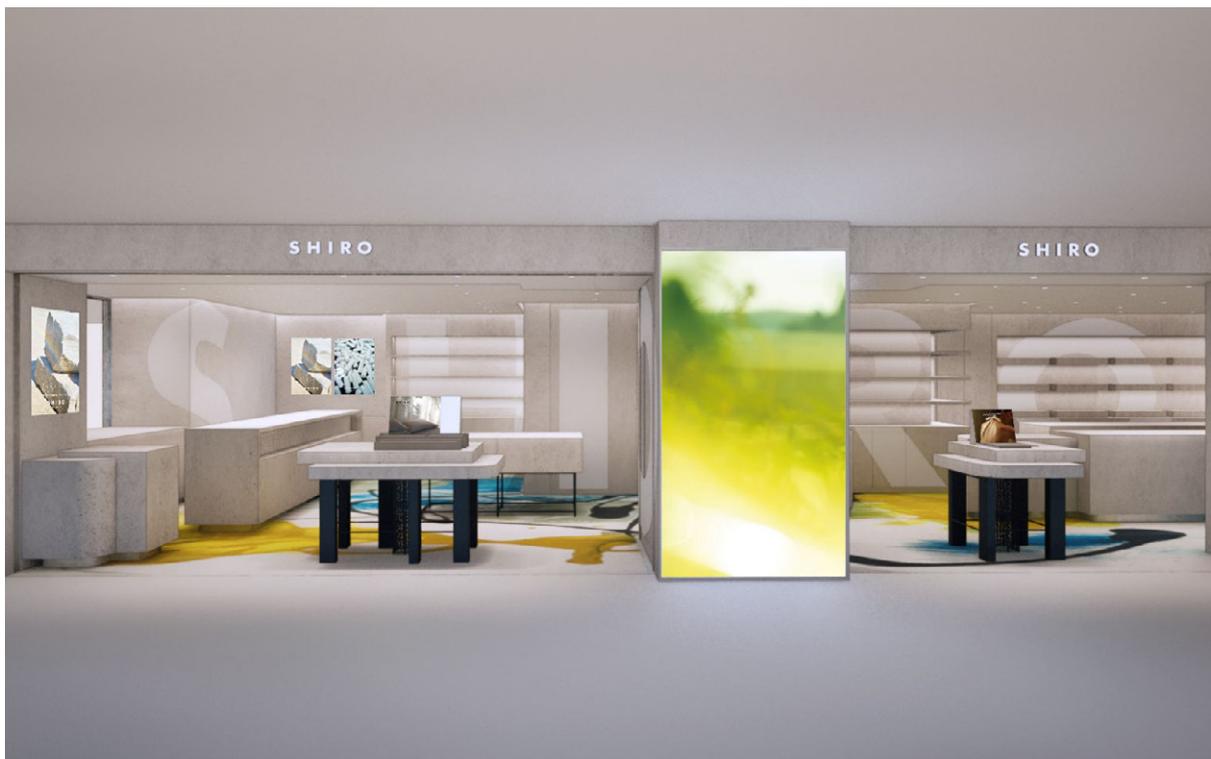


SHIRO SHOP RELEASE

LUMINE EST SHINJUKU SHOP RENEWAL

2024年11月11日(月) 11:00～ 同エリアにてリニューアルオープン

2024年11月11日(月)に「SHIRO ルミネエスト新宿店」がリニューアルオープン。
設計デザインとともに、施工の工程もオープンにしていく
SHIROの世界観と想いを伝える“開かれたお店づくり”。



「SHIRO ルミネエスト新宿店」は2024年11月11日(月)、同エリアにてリニューアルオープンいたします。JR新宿駅に直結しているルミネエストは、多くの人々が行き交うスポット。この場所で私たちが次に挑戦するのは、“開かれたお店づくり”です。

まずは、通常囲いを立ててクローズドに行われる施工の工程に、ワークショップという場を設け、お客様を交えてみんなでお店づくりをしていきます。また、お店の外までSHIROの香りを広げる仕掛けを施したり、レジやディスプレイ什器の配置を変え、ことでお買い物をしやすい導線にしたり、製品ビジュアルを楽しんでいただくために大きなLEDビジョンを設置するなど、設計においても“開くデザイン”にすることで、よりSHIROの世界観を感じていただける空間を目指します。

2020年より多くのお客様にご来店いただいた、非接触セルフショッピング型店舗の「SHIRO SELF」を閉店し、SHIROでのお買い物体験を通して、よりコミュニケーションや繋がりが生まれる場所へと一新。これまでのお店づくりと同様に、廃棄物ゼロを目指して既存の什器も使いながら、開かれたデザインに心おどるお店へと生まれ変わります。

SHIRO

LUMINE EST SHINJUKU SHOP DESIGN

SHIROは極力バーゲン材を使わず、今ある資源の価値を見つめ直しながら、再構築するお店づくりに取り組んでいます。スクラップアンドビルドを繰り返す建築が当たり前になりつつある今だからこそ、まだ使えるものをそのまま活かすリユースの大切さをお店づくりでもお伝えしていきたいのです。

みんなでつくる、開かれたお店づくり

冒頭のCGパースにも使われているこのペイントこそ、11月11日(月)にリニューアルオープンするお店のイメージを形成するものです。廃棄物ゼロを目指し、まだ使えるものはリニューアル後もそのまま使っていきます。床もその1つで、塗り床を撤去して新たに施工するのではなく、上記画像のカラーを使い、既存床の上からカラフルなペイントを重ねていきます。

2023年9月にリニューアルした「SHIRO ルクアイール店」でも同じく床の塗装を行い、SNSでその様子をオープン前から公開しました。今回も同じように画面を通してお伝えすることもできましたが、新たな試みとしてこの工程を開き、ワークショップを開催します。

リニューアル前から「SHIRO ルミネエスト新宿店」にご来店くださっている方や、製品をご愛用いただいている方など、約150件のご応募をいただきました。当日はお客様にもご参加いただき、一緒にペイントをしていきます。

ワークショップでは、オーガニック成分でできている塗料を使うので、子どもたちにも安心して伸び伸びとクリエイティブを楽しんでいただけます。使用できる色には限りがありますが、みんなで一緒につくっていくので、画像のような床のデザインに仕上がるわけではありません。あらかじめ決まったデザインを施すのとは異なり、みんなでつくるからこそ、遊び心が加わったクリエイティブが生まれるはずですよ。

開くことで体感するデザイン

開くのは、施工の工程だけではなく、正面に配置していたレジ台を店内の左サイドに移設することで、入りやすい店構えに変え、五感でもSHIROらしさを感じていただけるよう設計しています。

店内手前の什器の足下にはアロマディフューザーを設置し、共用部を行き交う人々へ、SHIROの人気フレグランスの香りを広げていきます。改札付近にあるSHIROの前で待ち合わせをする方も多いため、駅地下を使う人々の日常に香りというストーリーをプラスできたら嬉しいです。

店頭には大きなLEDビジョンを導入し、製品やものづくりなど、SHIROの世界観に包まれるさまざまなビジュアルを展開していきます。

店内奥の棚部分にはSHIROのサインペイントを施し、皆様をお迎えます。お店の中はもちろん、外に居てもSHIROを感じていただけるよう工夫してデザインしました。



SHIRO

SHIROのお店づくりにおける“当たり前”

「SHIRO ルミネエスト新宿店」では、今まで使っていたディスプレイ什器を、新しいお店のデザインに合うように表層替えをして使っていきます。そして、よりお客様がお買い物をしやすく、スタッフが接客をスムーズにできるように、配置や組み合わせを変えていくのです。SHIROがお店のリニューアルをするとき、必ず行うのが“今あるものの価値を見つめ直すこと”。ブランドサインやディスプレイ什器、収納部分、床、壁などすべてにおいて状態を確認し、「そのまま使用できないだろうか?」「表層替えをすれば素敵になるかもしれない」「どこか別のお店で使えないだろうか?」と問いかけながら設計デザインを決めていきます。これまでも、リニューアル前のお店の導線がベストであれば、什器の配置は変えずに表層替えのみを施したり、別のお店で使っていた収納棚に塗装をしてポップアップイベントに持ち込んだりと、“今あるもの”を活かしてきました。



お店の左サイドにあるウィンドウからは、店内の活気を感じていただけます。フレグランスを試しているときや、メイクアップアイテムを手にとっているとき、スタッフにスキンケアの相談をしているときの、お客様やスタッフの表情が見えるガラス窓。今年3月のリニューアルまで、「SHIRO ルミネ池袋店」を見守ってきたブランドサインが、今度はこのウィンドウからSHIROの日常を見守ります。また、アロマディフューザーボックスを設置している什器の足下には、噴射される香りのミストを届けるように、同じくルミネ池袋店の壁面扉に使用していたパンチングメタルを塗装して再活用しています。

PARTNER

SHOP RENEWAL / LUMINE EST SHINJUKU

設計を担当したDRAWERSの小倉 寛之さんは、空間デザインにおいて美しさや利便性を追求すると同時に“つくる責任”を意識し、未来を考えたプロダクトデザインやクリエイションを行っています。「SHIRO ルミネエスト新宿店」以外にも「SHIRO ルミネ池袋店」や「SHIRO 岩田屋店」、2024年4月にオープンした北海道長沼町の一棟貸し宿泊施設「MAISON SHIRO」、そしてSHIROの東京オフィスも設計を担当しています。



小倉 寛之

兵庫県小野市出身。京都造形芸術大学(現/京都芸術大学)芸術学部環境デザイン学科卒。cafe co.勤務ののち、2011年インテリアデザイン事務所DRAWERSを設立。循環し、未来につながる創作活動に取り組む。2020年より、クライアントワーク以外の活動をスタート。

<https://drawers-design.com/> @tete_drawer

NOVELTY

SHOP RENEWAL / LUMINE EST SHINJUKU



11月11日(月)のリニューアルオープンに際し、合計11,000円(税込)以上お買い上げのお客様へ、SHIRO PERFUMEの香りを楽しんでいただけるミニサイズのノベルティを先着30名様分ご用意しています。

・FREESIA MIST オードパルファン(9mL)

※ノベルティは、なくなり次第終了とさせていただきます。予めご了承ください。

「SHIRO ルミネエスト新宿店」

住所：東京都新宿区新宿3-38-1 ルミネエスト新宿 B1

電話番号：03-6274-8705(直通)

営業時間：平日 11:00 - 21:00 / 土・日・祝 10:30 - 21:00(通常時の営業時間)

取扱製品：スキンケア・メイクアップ・フレグランス

フロアマップ、営業日、営業時間につきましては、ルミネエスト新宿店ホームページをご覧ください。

<https://www.lumine.ne.jp/est/>

<リニューアルスケジュール>

9月28日(土)以降、「SHIRO ルミネエスト新宿店」は一部区画をクローズし営業を行っております。リニューアルオープンに伴う改装準備のため、以下日程において終日休業しております。お店でのお買い物は、近隣店舗をSHIROの公式オンラインストアよりご確認いただき、ご来店いただきますようお願い申し上げます。

・2024年11月1日(金)～11月10日(日)

HISTORY

SHOP RENEWAL / LUMINE EST SHINJUKU

数多くのショッピング施設に高層ビルやオフィスがひしめく新宿。東京にある繁華街の中でも特に人が多く集まり、日中も夜も賑やかなエリアです。常に新しい文化や娯楽が流れ込み、新宿という街自体が1つのカルチャーとも言えます。2015年7月、LAURELの時代に初めてルミネエストで催事を行い、たくさんのお客様に製品を手にとっていただきました。そして同年9月には現在の区画に約9坪のお店を構えました。JR新宿駅東改札を出てすぐの区画は、日々多くの人が行き交う場所です。それまでLAURELやshiro、SHIROを知らなかった方にも足を運んでいただき、たくさんの素敵な出会いを生んできました。



2020年3月、同区画にて増床し、通常店舗に併設する新業態デジタルストア「SHIRO SELF」をオープンしました。対面接客なしでもお買い物ができるこの形態は、“人はいないけど、愛がある。”をコンセプトに、従来の接客販売店舗の混雑緩和を目的とし、自身のスマホ上で製品の説明を見聞きできる仕組みを導入しました。年々増加する訪日外国人観光客の需要にも対応できる、ブランドの新たな試みでした。



また2022年に全店で実施した、パッケージレス製品の購入で通常価格よりお値引きする「エシカル割」を先駆けて展開したお店でもあります。省略できる包装資材分をお値引きして、お客様に還元する取り組みは、大きな反響をいただきました。

新宿という、情報感度の高い人が集まるエリアだからこそ、目的や志向に合わせてお買い物スタイルを選んでいただけるよう、接客店舗とセルフショッピング型店舗を隣接させたのです。

このたびのリニューアルでは「SHIRO SELF」を閉店し、SHIROのスタッフとの会話を通してお客様のお買い物体験をより充実させるお店へと生まれ変わります。

新たなお店づくりとともに新しい歴史をスタートする「SHIRO ルミネエスト新宿店」にて、皆様のご来店を心よりお待ちしております。

SHIRO

SHIROについて

「自分たちが毎日使いたいものをつくる」というシンプルな想いからスタートしたコスメティックブランド。自社内に開発から販売まですべての機能を持ち、創業当初からエシカルな信念に基づくものづくりを続けている。厳しい自然が育んだ素材を国内外から見つけ出し、そのちからを最大限に引き出すスキンケア、メイクアップ、フレグランスアイテムを提案。日本全国に直営店舗を展開するほか、ロンドンや台湾に実店舗を構え、米国では自社EC、中国では越境ECでの販売を行う。製品に使う素材同様、厳選した食材を届ける食のセレクト[SHIRO LIFE]、素材のおいしさを料理で伝えるカフェ[SHIRO CAFE]、SHIRO が提案する美しさを最大限体感できるサロン[SHIRO BEAUTY]などの業態も展開。2021年6月から、SHIROの創業地である北海道砂川市にて、工場の移転新設と市全体の活性化を目指すまちづくり「みんなのすながわプロジェクト」を推進。2023年4月に新工場と付帯施設を含む「みんなの工場」をオープン。オープンから1年間の来場者数は約30万名、そのうち25%は北海道外からの来場者が占めた。2024年4月、従来とは異なる、森林環境に配慮した“森の都合に合わせた設計建築”を進め、一棟貸しの宿泊施設「MAISON SHIRO（メゾンシロ）」を北海道長沼町にオープン。ブランド誕生から15周年を迎えた2024年には、ものづくりとお店づくりの2つにおいて、すべての資源の価値を見つめ直す「SHIRO 15年目の宣言」を表明し、地球の未来のために廃棄物ゼロを目指すことに取り組む。8月からは、「SHIRO リユースプロジェクト」が始動。使用済みガラス容器を回収し、それらの容器を繰り返し使い続ける“リユース”のため、実証試験を行う。

会社概要

企業名 : 株式会社シロ
所在地 : 〒107-0061 東京都港区北青山 3-6-7 青山パラシオタワー 8F
設立 : 1989年10月23日
代表取締役 : 福永 敬弘（ふくなが たかひろ）
事業内容 : 自社ブランド「SHIRO」の企画、開発、製造、販売、
店舗運営（「SHIRO / 化粧品、雑貨」「SHIRO LIFE / 食物販」「SHIRO CAFE / 飲食」「SHIRO BEAUTY / サロン」）、SHIRO オフィシャルサイト / オンラインストアの運営、通販事業運営、直営ホテルの運営（「MAISON SHIRO」「砂川パークホテル」）、
北欧インテリア雑貨の輸入、販売代理（「biotope」）
URL : <https://shiro-shiro.jp>

お問い合わせ先

シロ カスタマーサポート
E-mail: info@shiro-shiro.jp